

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	都市地域エネルギーインフラ研究小委員会	主査名：吉田 聡 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)	委員長名：羽山 広文 主査名：清田 誠良
設置期間	2015 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	これまで日本建築学会の都市設備分野では、熱の地域的有効利用に重点が置かれ調査研究が行われてきた。しかし、スマートグリッドを代表として、熱だけでなく電力を都市・地域で有効に利用していくためのシステムの検討が進んでいる。そこで、本小委員会では、電力と熱両方を対象として、中長期的視点での都市・地域エネルギーインフラのあるべき姿の検討と実現のための課題整理を行う。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：吉田聡 (横浜国立大学) 幹事：小柳秀光 (大成建設)、中島裕輔 (工学院大学) 委員：原英嗣 (国士舘大学) 下田吉之 (大阪大学)、村上公哉 (芝浦工業大学)、湯浅和博 (東京工業大学)、吉田友紀子 (大阪大学)、増田幸宏 (芝浦工業大学)、田中英紀 (名古屋大学)、堀英祐 (早稲田大学)、水潤亨 (清水建設)、島潔 (大林組)、田中規敏 (竹中工務店)、木原勇信 (鹿島建設)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	当初計画では 5 回を予定していたが 4 回の開催となりそうである。しかし、4 回の委員会の他、委員会による見学会 (田町スマートエネルギーパーク) も実施し、都市・地域エネルギーインフラのあるべき姿についての議論を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	なし

2015 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A	B	C	D
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>当初計画では5回を予定していたが4回の開催となりそうである。しかし、4回の委員会の他、第3回委員会前に委員による見学会（田町スマートエネルギーパーク）も実施し、第3回委員会では東京ガスエネルギー企画部・工月氏を招へいし、都市・地域エネルギーインフラのあるべき姿についての議論を行った。</p> <p>本小委員会は、2015年度は初年度であることから、シンポジウムや刊行物などによる成果の取り纏めや発信までには至っていないが、当初計画通り情報収集および議論ができています。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。